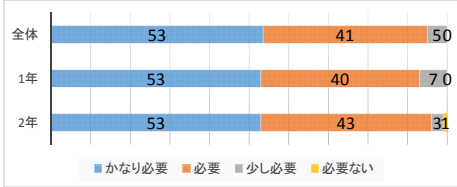


### H30. 第4回 朝自学意識調査集計結果

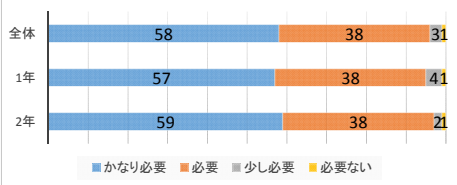
※数値は全て百分率で表しています。

#### 【将来に対する意識調査】

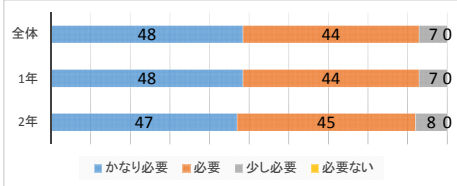
Q1: 将来、自ら学ぶ力が必要になると感じますか



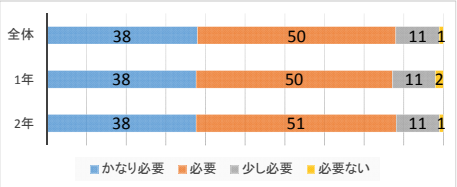
Q2: 将来、計画を立て実行する力が必要になると感じますか



Q3: 将来、自ら課題を見つける力が必要になると感じますか



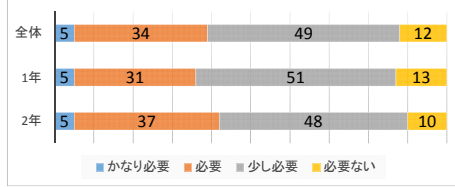
Q4: 将来、解決不可能なものに粘り強く取り組む力が必要だと感じますか



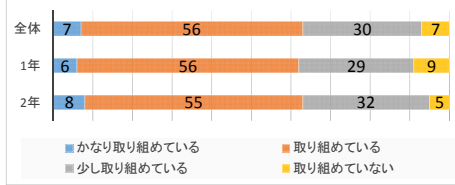
11月に実施した第3回調査から微増という結果となりました。5月に行った第1回調査と比較すると、Q1で「かなり必要である」と答えた生徒が+11%、Q2は+7%、Q3は+10%、Q4は+9%というように伸びたこととなりました。天草高校の生活を1年間過ごし、学習面や部活動、SSHの課題研究に取り組む中で、総合的に高まることわかりました。

#### 【個人の意識調査】

Q5: 朝自学の時間はあなたにとって必要ですか

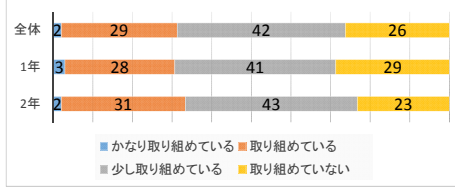


Q6: 朝自学には、積極的に取り組んでいますか



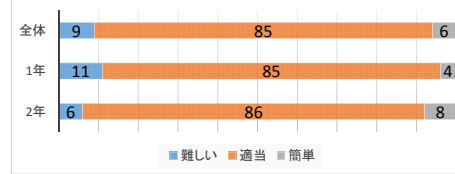
2年生の意識が高まりました。第3回調査と比較し、朝自学が必要でないと答える生徒が-8%。かなり積極的に取り組んでいると答える生徒が+3%と向上しています。進路指導部の難読プランにあるように、2年3学期は受験生としての意識を高める時期であり、学年集会などで啓発されたことも要因の一つとなったのではないのでしょうか。記述文から「理社の時間がほしい」といった5教科に取り組む必要性を真剣に考える生徒が増えたということがわかりました。

Q7: 開始前にその日に取り組む内容を考えて取り組んでいますか

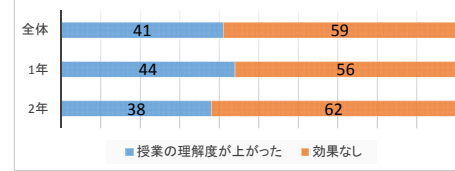


第3回調査及び第2回調査と比較し、変化はありませんでした。1日先を見通すことができるかどうかがこの項目で測れます。前回のコメントと同じになりますが、前日の終礼時などに黒板を活用するなど、良いスタートを切るための取組を生徒または教師発信で行いましょう。

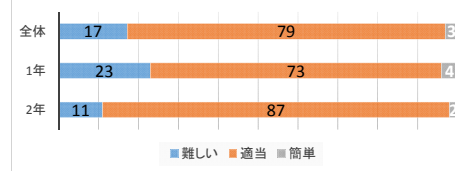
Q8: 国語の朝自学課題の難易度についてどう思いますか



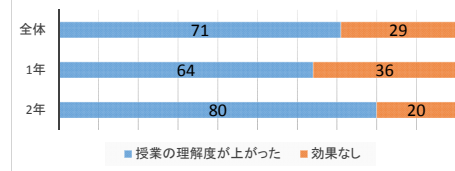
Q9: 朝自学の国語の授業に対する効果はありますか



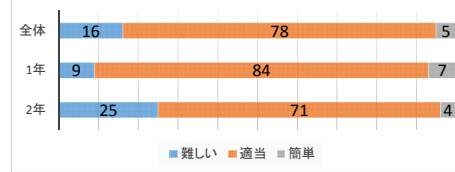
Q10: 数学の朝自学課題の難易度についてどう思いますか



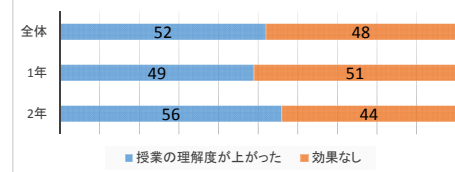
Q11: 朝自学の数学の授業に対する効果はありますか



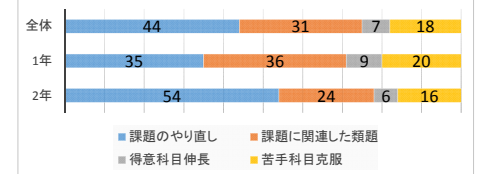
Q12: 英語の朝自学課題の難易度についてどう思いますか



Q13: 朝自学の英語の授業に対する効果はありますか

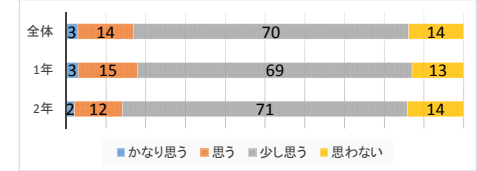


Q14: 課題終了後に行っていることはどれですか



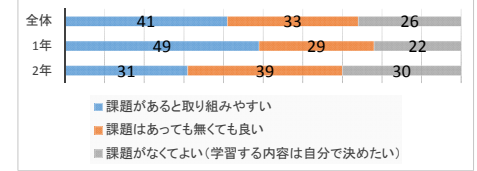
1年生の課題のやり直しが-14%、得意科目伸長が+3%、苦手科目克服が+6%と推移しました。1年数学で課題の量を大幅に減らし、自ら課題を見つけ解決する目的のもと、各自が取り組んだことにより変化したといえます。

Q15: 朝自学で自身の全体的な学力が伸びていると感じますか



全体的な学力がかなり伸びたと答える生徒が微増しました。「家庭学習で時間を意識して取り組めるようになった」といった記述文も見られてきました。

Q17: 朝自学の課題についてどう思いますか



全体的な変動はありませんが、1年生の「学習する内容は自分で決めたい」という割合が18%→22%と変動しました。これは、前回の2年生で高まった項目です。次年度以降も高まる傾向にあると考えています。

2年英語の朝自学が授業に対して効果的であると答える生徒が+10%と大幅に増えました。求められるリスニングのレベルが上がったことが一つの要因と考えられます。生徒の意識や意欲、学力に応じた課題レベルの設定が重要であると考えます。

今年度から始まった朝自学ですが、年に4回調査を行う中で生徒の姿を感じる事ができました。将来、自ら学ぶ力が重要であるという意識の高まり。学力や総合力の高まりとの関連性。次年度への改善に活かしたいと思います。